

## 北名古屋市市民協働推進事業補助金採択事業自己評価シート

事業名 ごきげんラボ

団体名 まあるいごえん～親子の笑顔を育み隊～

項目	着目点	自己評価	自己評価コメント
公益性 公共性	・事業の紹介を積極的に行い、市民に関われた事業でしたか	○	ポスターを市役所や子育て支援センター、児童館などに掲示したり、北名古屋市広報、公式 line や、乳幼児健診でもチラシを配りました。
	・事業を実施することにより、不特定多数の市民の利益増進につながりましたか	◎	北名古屋市公式 line を見た方や、乳幼児健診でチラシを配った方が来てくださったりと、不特定の方が来てくれるようになりました。
	・事業を通じて市民の理解や参加、協力が得られましたか	○	北名古屋市広報や公式 line に載せてもらったことで、若い子育て世代だけではなく、地域の方に声をかけていただく機会になりました。
実現性 計画性	・当初の事業計画、予算計画は適切でしたか	○	適切であったと思います。
	・事業を確実に実施するために適切な体制でしたか	○	事業を実施する体制は適切でしたが、社会情勢のため実施が困難なこともありました。
先駆性 協働性	・新たな成果や仕組みを生み出すなどの波及効果がありましたか	◎	お下がりを有料化し、活動資金を得ることができました。
	・他団体とうまく協働し、事業を進めることができましたか	○	ママライフデザイン研究所さんではお下がりあげますの会を開催させていただいたり、おれんじの輪さんではつどいの場を開催しました。
	・行政や団体が単独で行うより、効果をあげることができましたか	○	補助事業で広報や公式 line に載せていただき、乳幼児健診でチラシを配ったことで、行政や他団体と連携し認知が広がり参加者が増えました。
継続性 自立性	・事業を継続するための計画、工夫、協力体制ができていますか	○	お下がりの有料化や、会員の勧誘、新しいワークショップなど、継続できるよう努めています。
	・自己資金の確保に努めていますか	◎	お下がりの有料化や、会員の増加により自己資金の確保に努めているところです。
事業効果 有効性	・費用対効果を考え、経費削減などの工夫をしましたか	-	経費削減できるだけ予算ありません。
	・当初の目標、目的どおりの成果が得られましたか	○	目標、目的通りの成果が得られました。アンケートから満足の声をいただきました。

自己評価：◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全然できなかった ーわからない 又は該当しない

**市民活動推進課へ提出してください。**

katudo@city.kitanagoya.lg.jp